

国民健康保険に加入している40歳以上の皆さんへ 特定健診を受けましょう！

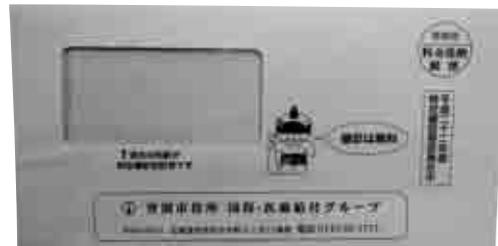


ご存じですか？特定健診

肝臓や腎臓の働きなどを調べ、糖尿病、高脂血症、高血圧など自覚症状の出にくい生活習慣病を予防し、早期発見するための健診です。今年から、尿酸検査が増えました。

特定健診は、年1回受けることができ、病院で定期的に検査を受けている方も対象になります。自分の健康状態を知るためにも毎年受診しましょう。

受診には、『特定健診受診券』が必要です。



▲特定健診受診券は、5月にオレンジ色の封筒で郵送しました。

健診料は？

国民健康保険に加入している方は、8,211円の健診料が**無料**になります。

尿酸検査とは？

尿酸値が高いと、痛風発作のほか、尿酸の結晶が血管を傷つけて、脳梗塞や心筋梗塞、腎障害を引き起こすことがあります。

原因としては、アルコールや食事、遺伝的な影響があります。

どんな検査をするの？

身長・体重・腹囲

血圧

尿たんぱく・尿糖



血液検査

血糖値

脂質（善玉・悪玉コレステロール、中性脂肪）

肝機能（GOT,GPT、 γ -GTP）

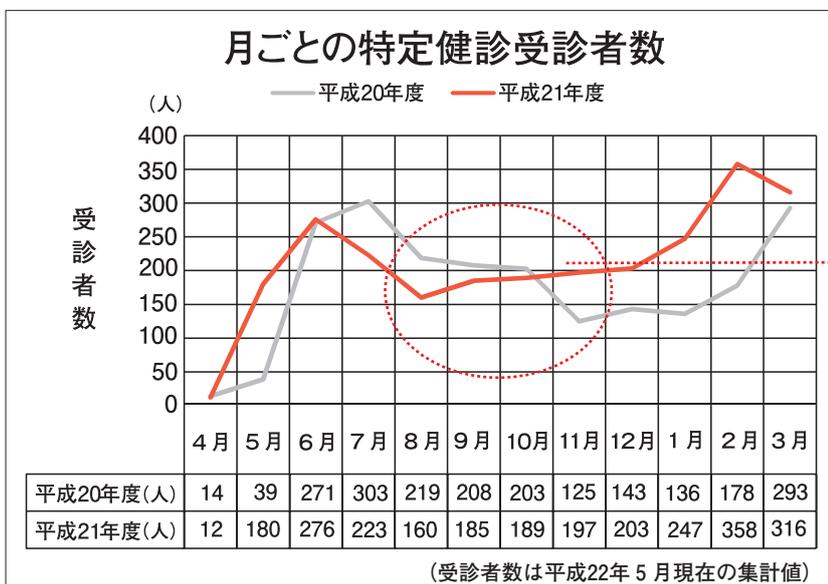
腎機能（クレアチニン、尿酸）

どうやって受診するの？

特定健診は、登別・室蘭市内の医療機関で受診することができます。希望する医療機関に直接申し込み、受診しましょう（実施医療機関は、受診券に同封のパンフレットをご覧ください）。



受診しやすい時期は？



たかはし ゆりこさん
高橋友里子さん
(保健師)

例年、8～11月が受診しやすい時期です

受診券の有効期限が近づく2・3月は、受診する方が急増し、医療機関が予約でいっぱいになることがあります。

『毎年、誕生月に受ける』など、自分なりに時期を決めて受診するのもおすすめです。